

あらう。

以上余の論述し來つた所は第一貴霜王國を甘肅から西遷した月氏の建てたものではないと見ることにしても、第二 *arisi* という名は月氏に當るものではないと考へることにしても、第三新疆出土のトルコ文書に見える *Ki-sän* という名が貴霜に應ずるものではないといふことについても、すべて歐洲の東洋學者の間に勢力のある説とは相異つた見解を施したものである。これが爲には上に述べた以外に詳細の論證を要することはいふまでもないことで、こゝにはたゞその大概を説述したに過ぎない。更に詳密の論證を加へてこの考を一層確實に爲し得るか、もしくは翻然として歐洲學者の説に追隨するか、それとも尙別の見解を加ふべきか、すべてこれを他日に期せねばならぬ。

註① Pelliot, Neuf notes sur des questions d'Asie centrale. *T'oung pao*, 1929. 201-202.

② Marquart, *Eransahr*, S. 203.

③ Chavannes, *Les pays d'occident d'après le Heou Han chou*. *T'oung pao*, 1907.

④ 西域史上の新研究第二大月氏考、東洋學報第二卷。

⑤ 前掲②参照。

⑥ 那珂博士「成吉思汗實錄」五〇〇頁註。桑原博士「張騫の遠征」一三〇頁註。

⑦ Tomaschek, *Centralasiatische Studien*, I, 131.

⑧ 例へば那珂博士「成吉思汗實錄」五〇二頁註に、「康國と云へるは撒馬兒罕篤の罕を取りて單名となせるにて」云々とあ

大月氏及び貴霜に就いて